

平成24年度  
実施事業

事務事業名	公園・広場便所改築事業
-------	-------------

区分	No	名称					
章	4	調和の中でふるさとを演出するまち					
節	2	良好な住環境と都市機能が調和したまちをつくる					
施策	1	快適な住環境づくり					
小分類	1	身近な公園・緑地等の創出と保全					
主要な施策	2	②民間による公園・緑地の管理運営					
事務事業番号	008	事業開始年度	平成 24 年度	事業終了年度	平成 27 年度	会計種別	一般会計

部 名	都市整備部	グループ名	都市計画・公園グループ
-----	-------	-------	-------------

事務事業の概要 《Plan・Do》

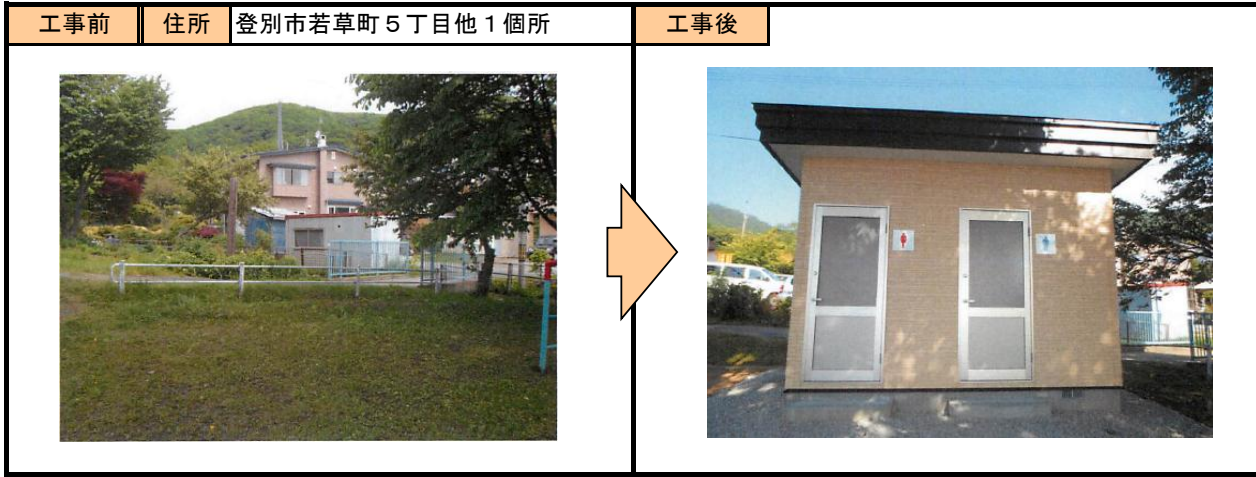
目 的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	公園・広場の老朽化した未水洗の便所を水洗便所に改築し、衛生面や利便性の向上を図り、安心して快適に利用できるようにする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	公園・広場の便所の改築を行った。 【事業実績】 ・便所改築 2公園
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	残りの未水洗便所の整備の必要性又は、整備方法について、地域住民等と協議の上検討する必要がある。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)

事業費（財源内訳）の推移 《Plan・Do》

区分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円		9,900		0	0
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円		33		0	0
事業費 合計			0	9,933	0	0	0

指標の推移 《Check》

区分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果指標	① 整備実施便所数	棟	目標値		2		0	0
			実績値		2			
	②	目標値						
		実績値						



担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可）

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 本事業は市が管理する公園・広場の整備を実施する事業であるので、市が実施すべき事業である。
	<input type="radio"/>	② 民間（事業者、市民団体等）でも実施可能である	
	<input type="radio"/>	③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	<input type="radio"/>	④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 便所の改築は、公園利用者からの強い要望もあり、衛生面や安全性が大きく向上し、公園利用の促進にも繋がることから、本事業は必要性が高い。
	<input type="radio"/>	② 市民アンケートの結果から必要性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	<input type="radio"/>	④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト（事業費）のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 便所を改築することにより、衛生面や安全性が大きく向上し、公園利用の促進にも繋がることから、建設に係る費用は要するが、事業効果は高い。
	<input type="radio"/>	② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	<input type="radio"/>	④ 将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="radio"/>	① 成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 本事業の実施により、便所の衛生面や安全性が大きく向上し、快適に利用できるようになり利用者からも非常に喜ばれている。
	<input type="radio"/>	② 市民、団体等の声から成果を感じられる	
	<input type="radio"/>	③ 目に見える形で成果があがっている	
	<input type="radio"/>	④ 成果の把握は困難である	

①担当グループによる評価

<b>維持</b>	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	残りの未水洗便所の整備の必要性又は、整備方法について、地域住民等と協議した上で、この事業を実施する必要がある。
-----------	----------------------	---

②行政評価会議による評価

<b>維持</b>	備考	
-----------	----	--

③総合的な評価（当該事務事業の方向性）

<b>休止</b>	備考	当面の間改築予定箇所がないため、本事業は休止する。
-----------	----	---------------------------

〔評価区分〕

- ◆拡大（事務事業の目的を達成するために事業の規模や経費の大幅な変更が必要な事業）
- ◆維持（事業内容の根幹にかかわる部分については変更せず、不断の点検・検証による効率的な経費の活用や軽微な見直しを行い、継続的に実施する事業又は、事業計画等で予め年次的に実施する事業内容等を定めており、実施年度によって経費や実施箇所等に変更が生じる事業）
- ◆改善（当該事業の目的を達成するために、現状の手段や経費、事業の方向性等、事業の根幹に関わる部分について見直す事業）
- ◆休止（暫定的に休止する事業）
- ◆廃止（事業の開始当初から目指していた成果が得られたなど、目的が達成された事業）
- ◆終了（事業の開始当初から予定していた事業期間が終了した事業）